

## 京都議定書を通して考えよう

立場や考えの違いを乗り越えて協力するには

季節：通年 時間：2～4時間

同じ理想に向かっていても、立場や考えの違いによってその実現は思いのほか難しいことを知ろう。

世界各国や人々の利害や感情を越えて、私たちにできる環境保護の取り組み方について考えよう。

### 進め方

#### 準備と注意事項

- ・用意するもの：京都議定書、ワークシート、筆記用具
- ・注意事項：各国の利害関係の是非論に終始しないように配慮する。

1. 地球環境の保全について、世界各国はその方向性については一致しているのに方法論になると一致しない現実について知ろう。
2. 京都議定書の実現に向けて必要な国際協力体勢について考えよう。
3. グループや各自で、私たち青少年でもできそうな環境保護のあり方について、今どんなことができるのかを考え、提案しよう。

ワーク

## 1 京都議定書について知ろう



京都議定書って、以前聞いたことがあるけど、何のことで、どんなことが書いてあるの？

地球温暖化を防ぐために、世界各国が協力し合って二酸化炭素などの温室効果ガスを出すことを減らしましょう、という内容の国際条約案のようなものよ。1997年（平成9年）に京都市で行われた国際会議で決まったもので、おおむね下のような内容でできているのよ。



## 資料

### 資料1 京都議定書の内容

#### 削減対象となるガス

- ・二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）……おもに生物の呼吸や、燃焼によって排出される。
- ・一酸化二窒素（N<sub>2</sub>O）……麻酔にも用いられるガス。二酸化炭素の約30倍の温室効果がある。
- ・メタン（CH<sub>4</sub>）……天然ガスの主成分。温室効果ガスのひとつ。
- ・ハイドロフルオロカーボン（HFC）……オゾン層を破壊しないことから、代替フロンとして使用が急増している。二酸化炭素の数百倍から1万数千倍の温室効果をもつ。
- ・パーフルオロカーボン（PFC）……電子部品や電子製品の気密性テストや、半導体のエッチングや洗浄に用いられ、消火剤などとしても用いられる。二酸化炭素の数千倍の温室効果をもつ。
- ・六フッ化硫黄（SF<sub>6</sub>）……電気絶縁や、半導体や液晶の製造過程でも用いられる。二酸化炭素の約2万4千倍の温室効果をもつ。

#### 約束期間

2008年～2012年（5年間）

#### 先進国および市場経済移行国全体の削減目標

少なくとも5%

#### 各国が達成すべき削減率（抜粋）

・日本	-6%	・EU	-8%
・アメリカ	-7%	・カナダ	-6%
・ロシア	0%	・ニュージーランド	0%
・ノルウェー	+1%	・オーストラリア	+8%
・アイスランド	+10%		

次期への繰り越し 認める

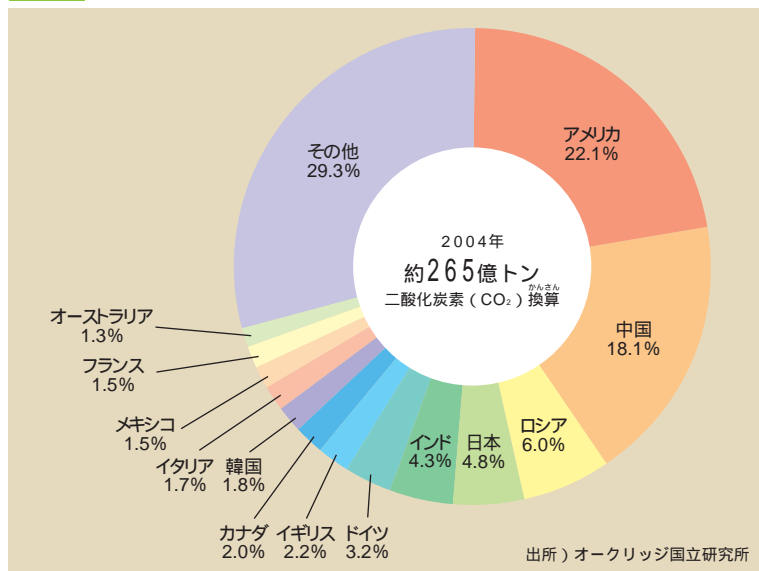
次期からの借り入れ 認めない

複数の国による共同達成 認める

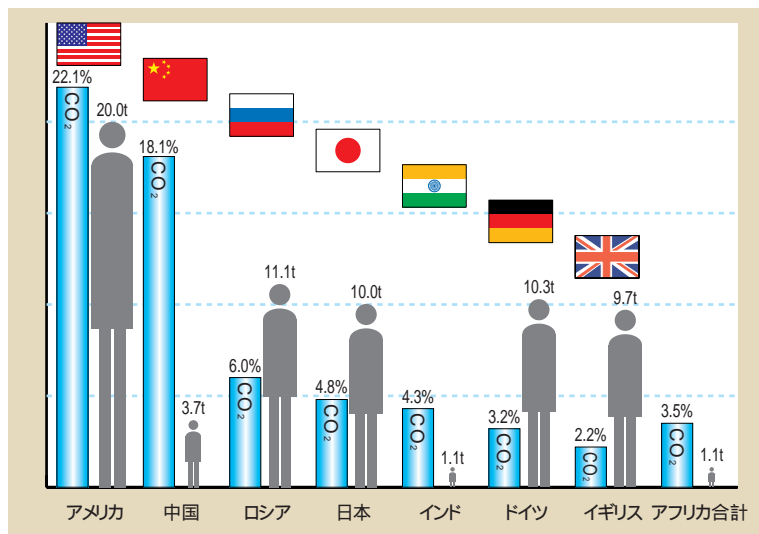
対象となるガスの排出量取引 認める

先進国間で、排出量割り当ての一部を取引できる制度。

資料2 世界各国の二酸化炭素排出量の割合（2004年）



資料3 世界の二酸化炭素総排出量に占める主要国の排出割合と、各国の一人あたりの排出量の比較（2004年）

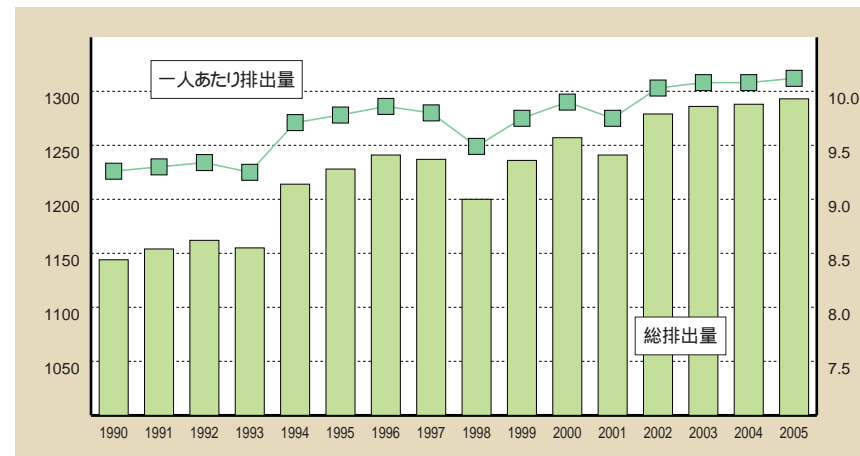


発効の条件

- ・条約参加国の55カ国以上の批准。
- ・全先進国が出した1990年の二酸化炭素排出量のうち、その55%分以上にあたる先進国の批准。

資料

資料4 日本の二酸化炭素排出量の推移（1990年～2005年）



資料5 京都会議のようす（1997年12月、京都市）



出典：資料2～5は全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>)



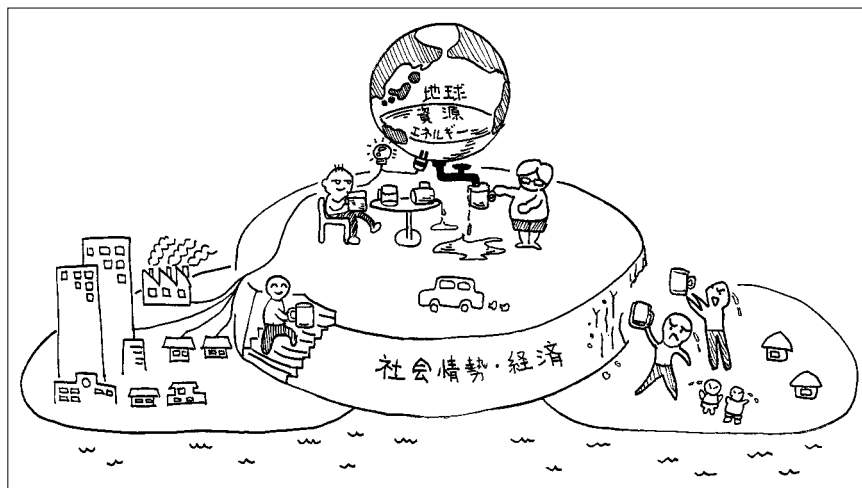
各国の削減率が色々違ってあったり、国どうしが協力して取り組んでも良いなど、よく考えてあるね。

世界の現在のエネルギー消費のようすは、下のイラストのようにになっているのが現実なのよ。それらを考えた結果、というわけね。



### 資料

資料6 世界のエネルギー事情を絵にすると



上の絵の中で、気がついた問題点をあげてみよう

ワーク

## 2 京都議定書実現のために



だいぶわかってきたよ。京都会議では地球の未来のために各国が集まって大切な話し合いをしたんだね。それなら、京都議定書は、すぐに発効したんでしょ？

ところが、実際には各国の利害や事情のために何年も発効しなかったのよ。みんな環境保護については賛成しているけど、その方法論になるとなかなか合意できないという問題が起こったの。次のイラストのような感じね。



### 国際会議で意見が一致しない理由あれこれ？

~みんな、「地球環境の保護」には賛成しているのに~



温室効果ガスの削減には、先進国や発展途上国の区別なく、世界の全ての国々で取り組むべきだ。

わが国では、発電所や工場などで働く人が大勢いる。そこまでしたら、わが国はあまりにも失業者が増えてしまう。せめて努力目標くらいにしてはどうか。

認めたら、次の選挙では支持しないぞ！





地球温暖化は、先進国が巻き起こした問題だ。わが国はまだ近代化が進んでおらず、温室効果ガスはほとんど出していない。先進国間で解決すべき問題だ。

わが国では海水面が上がって沈没しそうだ。各国の利害関係に振り回されていないで、一刻も早く何とかしてくれ！



これは地球規模の問題なのに、先進国だけで解決しと言うのは不公平だ。それだったらわが国はこの議定書から脱退するよ。

温室効果ガスの排出量削減はいいけど、国民が今まで使ってきた電気器具や道具を使わずに生活することになって、我慢できるかなあ？



わが国は寒い国だから、多少温度が上がってもちょうど良いくらいだ。広い土地もあるので、難民も受け入れよう。多少氷がとけても、その水で農地を作ることができるからいいじゃないか。

わが国ではやっと近代化が進んで、さあこれから先進国の仲間入りだという時だ。その時になって、それまでさんざん温室効果ガスを出していた国々が我々に温室効果ガスを出すなと言うのは身勝手だ。これまで大量に出していた国が、まず大幅に減らすべきではないか。



**ワーク** あなたは、日本を代表してこの会議に参加しています。どう提案しますか。



[Empty box for writing a proposal]

**ワーク** あなたは、一国の代表として会議の席にいます。上の提案について他の人の考えも出し合い、反論や意見がないか考えましょう。

反論や意見の視点例

- ・ 発展途上国からの視点
- ・ 来年にも沈没しそうな島国からの視点
- ・ 発電所や充実した交通機関がないと生活できない、高度に近代化された国からの視点
- ・ 産業界で働いている人が多く、簡単にエネルギー削減ができそうにない国からの視点
- ・ 産油国で、原油の輸出によって経済が成り立っている国からの視点
- ・ やっと近代化が進み、これから発展しようとしている国からの視点
- ・ 生物の住む環境が悪化していることを心配している科学者の視点
- ・ 氷河などの自然観光収入で経済が成り立っている国からの視点
- ・ 失業者対策で、工場や電気関係の就業者を増やしたい政治家の視点
- ・ 自分の支持者が、京都議定書に反対している政治家の視点



### 3 島根議定書を考えよう

私たちは、いろいろな国々の利害関係や自分自身の損得や欲望などの中で生活しています。そのため、世界の理想は同じでもなかなか足並みがそろわない矛盾を抱えています。それでも私たちは、未来の子孫たちや生き物たちのために地球環境を守っていかなくてはなりません。文化や国情、個人や集団の欲望などの違いを乗り越えて、私たち青少年が「だれでも」「どこの国でも」できる環境保護につながる活動にはどんなことがあるでしょうか。あなたの提案を考えてみましょう。

また2008年以降の私たちは、日本を含めた世界の国々が誠実に京都議定書を遂行しているかを互いに確認しあわなくてはなりません。目標を達成するため、あるいは達成したために新たに起こってきた問題点やその解決策、目標を達成できない原因などについても考えて提案してみましょう。

#### 私が提案する活動 ~私が作る島根議定書案はこれだ~

考える時の視点例

- ・島根だけでなく、世界のだれにでもできることだろうか？
- ・島根だけでなく、世界のどこでもできることだろうか？
- ・まわりの人々に呼びかけていくことができるだろうか？
- ・自分自身がまず率先してできることだろうか？                      など

#### 参 考

<書籍、パンフレット>

- ・地球温暖化を考える（環境省地球環境局編 JCCCA 2002年）
- ・地球にやさしい乗りものを選ぼう（環境省地球環境局編 JCCCA 2001年）
- ・地球温暖化を考える 総合的な学習を教える先生のためのガイドブック（JCCCA）
- ・身近な地球温暖化対策 家庭でできる10の取り組み（環境省地球環境局）
- ・京都議定書発効に向けて 地球温暖化問題とその対応（日本環境協会 2002年）
- ・京都議定書発効への道のり 気候変動枠組条約交渉の歴史（日本環境協会 2002年）

<ホームページ>

- ・外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/kankyo/kiko/index.html>
- ・気候ネットワーク <http://www.jca.apc.org/kiconet/>
- ・全国地球温暖化防止活動推進センター <http://www.jccca.org>

## 私が考える島根議定書案

提案者氏名 \_\_\_\_\_